



2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月13日

上場会社名 株式会社ジェーソン 上場取引所 東
 コード番号 3080 URL <https://jason.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 太田万三彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 山田仁夫 (TEL) 04-7193-0911
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績 (2025年3月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		
2026年2月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2025年2月期第3四半期	21,882	0.3	317	△49.3	356	△45.4	196	△50.0	
(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期		21,811	△1.6	626	△24.7	652	△24.0	394	△27.1
		196百万円(△50.0%)		2025年2月期第3四半期		394百万円(△27.1%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年2月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	15.36	—
	30.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年2月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年2月期	11,580	6,330	54.7
	10,859	6,300	58.0

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 6,330百万円 2025年2月期 6,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2026年2月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社 (社名) 株式会社サンモール

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年2月期 3Q	2025年2月期	12,812,000株
② 期末自己株式数	280株	2025年2月期	280株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	12,811,720株	2025年2月期 3Q	12,811,720株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年3月1日～2025年11月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、概ね緩やかに回復している一方で、米国の通商政策の影響に加え、物価高の継続などが景気の下振れリスクとなっており、今後の動向は先行き不透明な状況となっております。

小売業界においては、各種食料品を中心とした物価上昇が進行し、生活防衛から消費者の節約志向が高まるとともに、M&A取引の活発化を含め業界の垣根を超えた競争の激化が継続しており、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のなか、当社グループは引き続き徹底したローコスト経営を推進すると共に、オリジナル商品等の取扱強化や今般子会社化した株式会社サンモールとのシナジー創出に鋭意取り組み、「人々の生活を支えるインフラ（社会基盤）となる」という企業理念の下、地域における生活便利店としてチェーンストア経営に注力して参りました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、依然としてJV商品（※）の仕入環境が厳しく一部の商品部門を除き集荷が軟調に推移したもの、今期より子会社化した株式会社サンモールの売上が寄与し、前年同期比微増となりました。一方、収益面では、M&A関連費用や車輌購入に伴う減価償却費など前向きな投資に係る費用の増加に加え、株式会社サンモールの経費負担の増加などあり、前年同期比減益となりました。

出店状況については、3月31日（みなし取得日は5月31日）に株式会社サンモールを子会社化したことにより、群馬県沼田市の「サンモール桜町店」、「サンモール鍛冶町店」、群馬県利根郡みなかみ町の「サンモール月夜野店」、「サンモール水上店」、群馬県吾妻郡高山村の「サンモール高山店」、群馬県利根郡昭和村の「サンモール昭和店」、計6店舗の運営を引き継いだことに加え、シナジー創出の一環として、9月に「沼田鍛冶町店」を「サンモール鍛冶町店」の店内にオープンすることで、初の共同店舗化を図りました。これにより、ジェーソン直営店舗数は116店舗、サンモール店舗数は6店舗となりました。

この他、当社オリジナル商品の「尚仁沢の天然水」、「はじける強炭酸水（天然水の炭酸水）」はいずれも好調な販売を維持しており、当社全体の業績を支えております。また、株式会社尚仁沢ビバレッジにおいては、増産体制が定着し安定収益を確保することで、連結業績に大きく寄与しました。なお、株式会社サンモールについては、当初計画通り管理体制の強化を推進しつつ、両社間で商品の供給を実施するなど、シナジー効果の創出を加速しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高21,882,122千円（前期比0.3%増）、営業利益317,601千円（同49.3%減）、経常利益356,069千円（同45.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益196,832千円（同50.0%減）となりました。

なお、当社グループにおいては、小売事業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメントごとの経営成績の記載を省略しております。

（※）JV（ジェーソン・バリュー）商品

当社グループの特別な集荷努力により、お客様と当社グループ双方にとってより有利さを実現した商品。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて721,576千円増加し、11,580,835千円となりました。これは主に、建設仮勘定を含む有形固定資産が274,644千円、のれんが156,088千円および売掛金が124,884千円増加したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて691,296千円増加し、5,250,551千円となりました。これは主に、買掛金が364,784千円およびリース債務を含む有利子負債が318,098千円増加したこと等によります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて30,279千円増加し、6,330,283千円となりました。これは、利益剰余金が30,279千円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表（2025年7月14日）いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	4,113,685	4,173,048
売掛金	435,178	560,063
商品及び製品	2,298,417	2,378,468
原材料及び貯蔵品	23,146	34,127
その他	216,061	210,796
流动資産合計	7,086,489	7,356,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,348,999	3,008,605
減価償却累計額	△1,613,596	△2,126,505
建物及び構築物（純額）	735,402	882,099
機械装置及び運搬具	406,427	470,096
減価償却累計額	△288,738	△347,653
機械装置及び運搬具（純額）	117,689	122,443
工具、器具及び備品	574,910	706,507
減価償却累計額	△484,172	△587,648
工具、器具及び備品（純額）	90,737	118,858
土地	1,123,718	1,175,020
リース資産	368,020	368,020
減価償却累計額	△147,729	△190,164
リース資産（純額）	220,290	177,856
建設仮勘定	3,984	90,189
有形固定資産合計	2,291,823	2,566,467
無形固定資産		
のれん	785	156,873
その他	157,709	158,835
無形固定資産合計	158,494	315,708
投資その他の資産		
敷金及び保証金	969,973	999,617
繰延税金資産	219,680	209,313
その他	132,798	133,225
投資その他の資産合計	1,322,452	1,342,156
固定資産合計	3,772,769	4,224,332
資産合計	10,859,259	11,580,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,040,669	2,405,453
短期借入金	172,000	456,000
1年内返済予定の長期借入金	391,628	365,015
リース債務	67,697	58,634
未払金	447,282	391,267
未払法人税等	99,898	52,975
賞与引当金	43,762	64,281
株主優待引当金	35,973	12,094
その他	146,305	221,169
流動負債合計	3,445,217	4,026,892
固定負債		
長期借入金	141,524	254,360
リース債務	185,885	142,823
繰延税金負債	4,789	9,774
役員退職慰労引当金	395,208	394,019
退職給付に係る負債	182,129	180,100
資産除去債務	188,583	225,702
その他	15,916	16,879
固定負債合計	1,114,038	1,223,659
負債合計	4,559,255	5,250,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	320,300	320,300
資本剰余金	259,600	259,600
利益剰余金	5,720,160	5,750,440
自己株式	△57	△57
株主資本合計	6,300,003	6,330,283
純資産合計	6,300,003	6,330,283
負債純資産合計	10,859,259	11,580,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	21,811,673	21,882,122
売上原価	16,130,704	16,203,906
売上総利益	5,680,968	5,678,216
販売費及び一般管理費	5,054,488	5,360,614
営業利益	626,480	317,601
営業外収益		
受取利息	1,327	6,040
受取手数料	12,817	11,153
固定資産賃貸料	7,763	7,931
その他	10,653	22,501
営業外収益合計	32,561	47,627
営業外費用		
支払利息	5,356	8,283
固定資産賃貸費用	902	876
その他	542	-
営業外費用合計	6,800	9,160
経常利益	652,240	356,069
特別損失		
固定資産除却損	2,729	-
特別損失合計	2,729	-
税金等調整前四半期純利益	649,510	356,069
法人税、住民税及び事業税	248,767	142,338
法人税等調整額	6,692	16,897
法人税等合計	255,460	159,236
四半期純利益	394,050	196,832
親会社株主に帰属する四半期純利益	394,050	196,832

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	394,050	196,832
四半期包括利益	394,050	196,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	394,050	196,832

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、小売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	138,269千円	174,479千円
のれんの償却額	86	8,306